

救急車呼ぶべき？

迷ったときは・・・「熱中症判定アプリ」の活用を！

近年の夏は災害級の暑さとなり、県内では年間 3,000 人以上が熱中症で救急搬送されています。日頃からこまめな水分補給やエアコンの利用で予防を心がけましょう。また、県では防災アプリ「まもるくん」でも危険度の情報発信を開始しました。万が一の体調不良の際は、日本医科大学が開発した無料の「熱中症判定アプリ」をご活用ください。簡単な質問で重症度や対処法が分かり、救急要請の判断に役立てます。救急搬送の際は最後の QR コードを救急隊にご提示ください。

福岡県防災アプリ「ふくおか防災ナビ・まもるくん」

https://www.bousai.pref.fukuoka.jp/lp/app_mamorukun/



熱中症判定フリーアプリのご紹介

あれ？コレ熱中症？ いつお医者さんにかかったらいい？ いつ救急車を呼んだらいい？

ご自身や周りの方への対応が気になった時に使える熱中症判定フリーアプリです。

以下の症状のうち、当てはまるものに全てチェックを入れてください。

- ☐ 呼吸をしていない、息がない
- ☐ 脈がない・心臓が止まっている
- ☒ 呼びかけに対して返事がない
- ☐ 反応がおかしい、話せない
- ☐ けいれんしている
- ☐ 表面体温あるいは深部体温40度以上
- ☐ 頭が痛い
- ☐ 吐いている
- ☐ 体が動かない、力が入らない
- ☐ 集中力・判断力の低下
- ☐ 水分を与えても飲むことができない
- ☐ めまい
- ☐ たちくらみ
- ☐ なまあくび

症状を
ポチポチすると

スコア

熱中症
I度

涼しいところに移動させましょう。
体が熱ければ体を冷やしましょう。
水分を取らせて安静にしましょう。
症状に改善が見られなければ医療機関を受診してください。

スコア

熱中症
II度

医療機関での診察が必要です。
近くの病院や診療所に受診してください。
必要により救急車を呼びましょう。

スコア

熱中症III
/qIV度

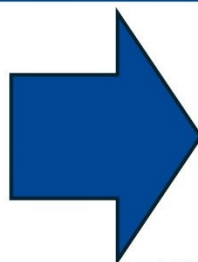
医療機関での治療が必要です。
すぐに救急車を呼びましょう。

暑いところで体調が悪くなった時や
熱中症かな？と思った時に
熱中症の判定がなされ、
重症度スコアと対処法が表示されます

こんな方
におススメ！

- ・お年寄りやお子さんのお世話をなさる方、ご家族様
 - ・スポーツをなさる方、スポーツを指導される方
 - ・学校の養護教諭の先生、部活動を指導される方
 - ・工事現場や、農林水産業など、屋外で働く方、労働現場を管理する方
 - ・大規模イベントに参加する方、主催する方
 - ・在宅診療に関わる方
- などなど

ダウンロードは
コチラ（無料です）



<https://heatstroke.app/>

お問い合わせ【研究責任者】日本医科大学大学院 医学研究科 救急医学分野 教授 横堀 将司

TEL : 03-3822-2131 nmsheatstroke@gmail.com

本取り組みは環境省・独立行政法人環境再生保全機構（ERCA）の環境研究総合推進費（JPMEERF25S12450）により実施しています